

令和5年度第1回 関東高等学校選抜柔道大会 要項

- 1.主催 関東柔道連合会 (公財)東京都柔道連盟 関東高等学校体育連盟
- 2.主管 関東高等学校体育連盟柔道専門部 東京都高等学校体育連盟柔道専門部
- 3.名称 第1回関東高等学校選抜柔道大会
- 4.期間 令和5年 10月20日(金)～10月22日(日)

10月20日(金)	15:30 削除	男子計量・委員長会議・監督会議
10月21日(土)	10:00 9:30～	開会式(男子のみ)/男子個人試合7階級/表彰式/女子計量
10月22日(日)	10:00	女子個人試合7階級/表彰式 閉会式(女子のみ)
- 5.会場 講道館 新館7階大道場 〒112-0037 東京都文京区春日 1-16-30
- 6.競技規則・競技方法
 - (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規程ならびに(公財)全国高等学校体育連盟柔道専門部申し合わせ事項によって行う。
 - (2) 優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」(「指導」差2つ)以上とする。試合終了時に得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行う。延長戦は、「技あり」以上の得点があった時点、又は「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。
 - (3) 試合時間は3分間とする。但し、延長戦(ゴールデンスコア)は時間制限を設けない。
 - (4) 試合は、トーナメント戦とする。

※ 「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦において、勝敗を決する。延長戦で、「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。このことは、1回戦から決勝戦までのすべての試合に適用する。
- 7.引率・監督
 - (1) 引率責任者は校長が認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は各都県高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。
 - (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。
- 8.参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒である。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
 - (2) 選手は、各都県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、柔道専門部に登録し、当該競技実施要項により参加資格を得た者に限る。
 - (3) 2023(令和5)年度、各都県柔道連盟(協会)を経て、(公財)全日本柔道連盟に登録を完了した者とする。
 - (4) 年齢は、~~2006(平成18)~~2005(平成17)年4月2日以降に生まれた者とする(令和5年4月2日現在、18歳未満であり第1・2学年に在籍)。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数を指し、柔道専門部が責任を持って調整・確認する)。
 - (5) 転校・転籍後6か月未満の者は、参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
 - (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高等学校体育連盟会長の

承認を必要とする。

(7) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒については別に定める規程に従い大会参加を認める。

イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回までとする。

(8) 外国人留学生については、卒業を目的とし入学していること(短期留学は認めない)。

(9) 脳しんとうの対応について、選手及び指導者は、次の事項を遵守すること。

ア 大会前1か月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、医師から出場の許可を得ること。

イ 大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、前の者は、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。

ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、医師から出場の許可を得ること。

エ 当該選手の指導者は、大会事務局及び(公財)全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(10) 皮膚真菌症(トングランス感染症)の対応については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア 関東高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修業年限とも高等学校と一致していること。

ウ 各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際して守るべき条件

ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9.参加制限

(1) 男子個人試合

ア 各都県の編成は、代表監督1名(原則として各校の引率者から選出)、選手28名(各階級4名ずつ)とする。なお、各都県にて3位4位を決定すること。

イ 開催地は選手35名(各階級5名ずつ)とする。

ウ 体重別区分は次の7階級とする。

[60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・90kg級・100kg級・100kg超級]

エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

オ 同一校からは各階級 2 名以内とする。

(2) 女子個人試合

ア 各都県の編成は、代表監督 1 名(原則として各校の引率者から選出)、選手 21 名(各階級 3 名ずつ)とする。

イ 開催地は選手 28 名(各階級 4 名ずつ)とする。

ウ 体重別区分は次の 7 階級とする。

[48kg 級・52kg 級・57kg 級・63kg 級・70kg 級・78kg 級・78kg 超級]

エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

オ 同一校からは各階級 2 名以内とする。

10.表彰

各階級上位 4 選手に賞状ならびにメダル、上位 8 選手に賞状を授与する。

11.組み合わせ会議

(1) 期 日 2023 年 10 月 7 日(土) 15:00～

(2) 会 場 WEB 会議

(3) 抽 選 関東高等学校体育連盟柔道専門部の責任抽選により組合せを決定する。

12.参加料・協力金

1 名 5000 円(参加料 3000 円・協力金 2000 円)を 10 月 4 日(水)までに下記口座に振り込むこと。

振込先:三井住友銀行 普通 阿佐ヶ谷支店 8057072 キノシタ サダアキ

13.参加申込

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。

(1) 申込方法

ア 出場校

(ア) 大会ホームページから「参加申込サイト(出場校用)」のリンクをクリックする。

(イ) ユーザー名とパスワードを入力する(ユーザー名とパスワードは、別途出場校に連絡する)。

(ウ) 必要事項をすべて入力し、送信内容に間違いがなければ「送信」ボタンをクリックする。

(エ) データが大会事務局へ送られると同時に、自動送信メールで、入力したメールアドレスに「大会申込書」(PDF ファイル)が届く。

(オ) 「大会申込書」をプリントアウトし、日付を記載の上、学校長印の押印したものを 2 部作成し、各都県高等学校体育連盟柔道専門部に参加料を添えて提出する(控えを取る)。

イ 各都県高等学校体育連盟柔道専門部

(ア) 各出場校から提出された「参加申込書・出場校用」をとりまとめ、各都県高等学校体育連盟 ~~会~~ ~~長~~ ~~印~~ ~~柔道~~ ~~専門~~ ~~部長~~ ~~の~~ ~~押~~ ~~印~~ したものを 2 部作成する(必ず控えを取る)。

(イ) 申込書 ~~各~~ ~~1~~ ~~部~~ ~~を~~ ~~(3)~~ ~~の~~ ~~ア~~ ~~及~~ ~~び~~ ~~(3)~~ ~~の~~ ~~イ~~ ~~に~~ (2) に簡易書留郵便で送付する。なお、その際に参加料の銀行振込通知等(コピー)を同封すること。

ウ 電子データの送信の際は、各学校等における個人情報の電子メール送信に係わる取り決め等を遵守すること。もし、電子メールによる送信が不可能である場合は、記録メディア(CD-R 等)に保存して(2)のイの申込先へ送付すること(記録メディアについては、各都県高等学校体育連盟柔道専門部及び参加校で用意すること)。

エ 参加申込書の作成に当たっては、(3)に示すホームページから参加申込作成の手引きが閲覧・ダウンロードできるので、それもあわせて参考とすること。

(2) 申込先

大会実行委員会 総務部

総務部長 松岡 圭一(大東文化大学第一高等学校)

〒175-8571 東京都板橋区高島平 1-9-1 電話：03-5399-7890

Mail : k-matsuoka@ic.daito.ac.jp

(3) 大会ホームページ

<https://senbatsu.kantohs-judo.jp/>

(4) 申込期限

10月2日(月)入力 郵送必着 10/4(水)

14. 宿泊・昼食弁当

- (1) 選手・監督・役員の宿泊については大会事務局の指定した斡旋業者を通じて申し込むことを推奨する。HP上から申し込みをすること。
- (2) 宿泊料金は1泊3食14,300円(税込)を上限とする。
- (3) 昼食弁当代は1000円(税込)を上限とする。

15. 連絡事項

(1) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者(選手・監督)は、健康保険証を持参すること。

(2) 日本スポーツ振興センター災害共済給付金の申請書の準備等については、各学校及び引率責任者において行うこと。

(3) 選手の変更について

ア 申込参加者に変更が生じた場合は、所定の証明書(在学する校長及び各都道府県高等学校体育連盟会長の出場認知書)を添えたものに限り、10月13日(金)までは大会実行委員会事務局へ(郵送必着)、それ以降については下記の日時及び場所へ届け出ること。

※男子 10月20日(金)11時30分～12時00分(講道館2Fエレベーター前)

※女子 10月21日(土)11時30分～12時00分(講道館2Fエレベーター前)

(4) 無届けで棄権した場合は、当該都道府県の翌年の出場は認めない。

(5) 申込不備による問い合わせの諸経費は、当該都道府県の負担とする。

(6) 選手は必ず、当該校の引率責任者に引率され、引率責任者は選手すべての行動に対し責任を負うものとする。

(7) 監督は審判員を兼ねることはできない。

(8) 選手はゼッケンを縫い付けた柔道衣、帯を着用すること(2017年4月IJF新規定)

(9) 今大会、指定された駐車場はありません。講道館付近の駐停車は付近の施設や通行者に多大な迷惑がかかるため、おやめ下さい。電車や徒歩等での来場をお願いいたします。

16. その他・主な日程

(1) 10月7日(土)	15:00～16:30	組み合わせ抽選会議	WEB会議
(2) 10月12日(木)	18:00～19:00	審判会議	WEB会議
(3) 10月20日(金)	10:00～12:00	[男子]練習	7F 大道場
			(道場利用の割り振り表は別途記載) 削除
	11:00～11:30	[男子]仮計量	6F 学校道場/国際部道場
	11:30～12:00	[男子]本計量	6F 学校道場/国際部道場
	13:00～14:00	委員長会議	講道館本館3階第1会議室
			新館2階第4会議室
	14:20～15:00	監督会議	講道館新館2階教室
(4) 10月21日(土)	8:30 8:10～	選手・監督入場	
	8:40～9:45 8:20～9:20	[男子]練習	7F 大道場 6F 学校道場/国際部道場
			(道場利用の割り振り表は別途記載)
	10:00～10:30 9:30～9:50	[男子のみ]開会式	7F 大道場
	10:30～15:45 10:00～15:25	[男子]個人試合	

※[男子]練習会場は試合開始後、6F 学校道場/国際部道場のみとする

	10:00～12:00	[女子]練習	5F 女子部道場/少年部道場
	11:00～11:30	[女子]仮計量	2F 教室/第4会議室
	11:30～12:00	[女子]本計量	2F 教室/第4会議室
	16:00～16:30	男子個人 表彰式	
(5) 10月22日(日)	8:40～9:45	[女子]練習・アップ	7F 大道場
	10:00～14:30	[女子]個人試合	
			※練習会場は試合開始後、6F 国際部道場/学校道場のみ 5F 女子部道場/少年部道場は使わない。
	14:45～15:15	女子個人 表彰式/閉会式[女子のみ]	

17.公式計量

(1) 男子個人試合

ア 10月20日(金)の11:00～11:30を仮計量時間とし、11:30～12:00に公式計量(1回のみ)を本計量を行う。

イ 計量にパスしない者は出場できない。

ウ 計量場所は、「6F 学校道場/国際部道場」とする。

(2) 女子個人試合

ア 10月21日(土)の11:00～11:30を仮計量時間とし、11:30～12:00に公式計量(1回のみ)を本計量を行う。

イ 計量にパスしない者は出場できない。

ウ 計量場所は、「講道館新館2階教室/第4会議室」とする。

18.諸会議

会議名	期日	時間	会場
組み合わせ抽選会議	10月7日(土)	15:00～16:30	Web 会議
審判会議	10月12日(木)	18:00～	Web 会議
委員長会議	10月20日(金)	13:00～14:00	講道館本館3階第1会議室新館2階第4会議室
監督会議(代表1名)	10月20日(金)	14:20～15:00	講道館新館2階教室

19. 大会実行委員会事務局及び連絡先

事務局長 木下 定晃(杉並学院高等学校)

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南2丁目30番17号

電話：03-3316-3311 FAX：03-3316-3310

Email：0828t074sk@suginami.ac.jp

20.観覧席について

別途お知らせします。